

事業名	図書館管理運営事業		継続	予算額	財 源 内 訳					
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	教育の充実と人材育成	40,000				40,000	0	
総合戦略 政 策	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
背 景 経 緯	・H27:宮津市子ども・子育て支援事業計画(6つの重点プロジェクトの1つに「図書館の充実」を位置付け) ・H28.2:宮津市の図書館を考える会からの提言 ・H28:宮津市教育振興計画(宮津市ふさわしい新しい図書館の早期実現) ・H29.11:福祉・教育総合プラザ内に移転した新しい図書館をオープン			84,300	繰入	過疎地域自立促進特別事業基金繰入金		40,000		
目 的 目 標	宮津市立図書館基本的運営方針における基本方針「学びと育ちを支える図書館」「市民の役に立つ図書館」「出会いのある図書館」「市民が利用しやすい図書館」づくりを目指す。			期 待 さ れ る 効 果	図書館資料の充実、お話し会などの実施、また、子育て、観光、産業部局との連携より、図書館機能の充実及び市民サービスの向上が図れる。					
事 業 概 要	■図書館管理運営経費 38,872千円 宮津市立図書館基本的運営方針に基づき、サービスの充実を図る。 ・児童書及び一般書・専門書の充実 約9,800冊 ・オープン1周年記念イベントの開催(児童文学作家講演会予定) ・図書館資料(図書・DVD等)を活用した一般向け講座の開設、赤ちゃんお話し会等の実施ほか ■はまなす文庫運行経費 1,128千円 遠隔地(図書館から2km以上)並びに市内幼稚園・保育所・小学校等での図書貸出・閲覧に供する移動図書館車の運行			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】						
				26 年度策定	宮津市子ども・子育て支援事業計画	計 画 期 間	27 ~ 31			
				27 年度策定	第二次宮津市子ども読書活動推進計画		28 ~ 32			
				27 年度策定	宮津市教育振興計画		28 ~ 32			
				年度策定						
【市民参加の状況】										
【先進性】										
担当部署	教育委員会事務局 社会教育課 社会教育係			TEL	45-1642					

(単位:千円)

事業名	歴史資料館再開検討事業		継続	予算額	財源内訳						
					国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源		
ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン基本施策	教育の充実と人材育成	3,000				3,000	0		
総合戦略策	しごとをつくり、安心して働けるようにする			(参考)前年度予算額	特定財源の内訳						
背景経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・H14：みやづ歴史の館 4 F に宮津市歴史資料館が開館 ・H19：歴史資料館が休館となる。 ・H26：休館中の活用策として特別開館制度を開始（常設展示公開） ・H29：歴史資料館の再開について検討開始（12月補正で予算化） 			800	繰入	教育基金繰入金			3,000		
				期待される効果				再開館により、市の歴史文化に触れる場を市民に提供するとともに、観光客等の立ち寄りポイントと位置づけることにより、まちなか観光の振興に資することができる。			
目的目標	平成19年度から休館している宮津市歴史資料館について、教育・学術・文化の振興といった中核的役割に加え、まちなか観光の振興や歴史資源を生かしたまちづくりに資する拠点施設として位置づけ、早期の再開館を目指した検討を進める。										
事業概要	■宮津市歴史資料館再開に向けた調査検討費 3,000千円 休館中の宮津市歴史資料館について、現況調査等とともに、再開館を目指し、まちなか観光や歴史資源を生かしたまちづくり（北前船寄港地の日本遺産認定推進など）の視点も含めたコンセプト等の検討を進めるもの。			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】							
				27年度策定	宮津市教育振興計画			計画期間	28～32		
				年度策定							
				年度策定							
				年度策定							
<table border="1"> <tr> <td>H30</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・文化・観光・まちづくりに係る関係機関や団体等との意見交換 ・資料館のコンセプト、運営方針等の検討 ・設備の修繕や展示のリニューアルの内容等の検討 </td> <td>3,000千円</td> </tr> </table>			H30	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・観光・まちづくりに係る関係機関や団体等との意見交換 ・資料館のコンセプト、運営方針等の検討 ・設備の修繕や展示のリニューアルの内容等の検討 	3,000千円	【市民参加の状況】					
H30	<ul style="list-style-type: none"> ・文化・観光・まちづくりに係る関係機関や団体等との意見交換 ・資料館のコンセプト、運営方針等の検討 ・設備の修繕や展示のリニューアルの内容等の検討 	3,000千円									
			【先進性】								
			歴史資料館を学術・教育といった側面のみではなく、まちづくりに係る拠点施設として位置づけ、観光等の動きと連動して活用のあり方を探る。								
			担当部署	教育委員会事務局 社会教育課 文化振興係		TEL	45-1669				

事業名	学校給食運営事業		充実	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	教育の充実と人材育成	213,000 <small>債務負担行為の 設定554,572千円</small>		8,568	45,500	133,000	25,932
総合戦略 策	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・H28. 7～8 : 学校給食あり方懇談会開催 ・H28.10 : 中学校給食の実施等に係る市方針決定 ・H28.12 : 優先交渉権者を選定 ・H29. 2 : 宮津市学校給食業務基本協定締結 ・H29.10 : 学校配膳室等の整備 			81,430	府	未来づくり交付金	8,568		
					市債	過疎対策事業債	45,500		
					繰入	過疎地域自立促進特別事業基金繰入金	93,000		
					分負	学校給食費保護者等負担金	40,000		
目 的 ・ 目 標	学校給食法第4条の規定に基づき実施する学校給食について、中学校給食を開始する。あわせて、民間委託によるセンター方式給食提供を導入する。			期 待 さ れ る 効 果	【まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI】 中学校完全給食実施数 H31：全校 (H27：0校)				
事 業 概 要	■学校給食運営事業(センター給食運営分) 201,172千円 <input type="checkbox"/> 対象：H30年度2学期以降の小学校4校(宮津・栗田・吉津・府中)、中学校2校(宮津・栗田) <input type="checkbox"/> 学校給食調理業務委託 93,092千円 <input type="checkbox"/> ハーベスト株式会社に学校給食調理等業務を委託するもの。 <ul style="list-style-type: none"> ・履行期間：H30.8.1～H35.3.31 (債務負担行為の設定) ・委託内容：市内4小学校・2中学校における給食の調理及び配送等 <input type="checkbox"/> 食材費 40,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地場産物食材の購入等 1,200人(食) <input type="checkbox"/> その他経費 22,580千円 <ul style="list-style-type: none"> ・配膳室維持管理費、配膳台・食器等購入、給食費管理システムほか <input type="checkbox"/> 配膳室設置工事 45,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・宮津小学校、吉津小学校、府中小学校 			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				26 年度策定	宮津市子ども・子育て支援事業計画	計 画 期 間	27 ～ 31		
				27 年度策定	宮津市教育大綱		27 ～ 32		
				27 年度策定	宮津市教育振興計画		28 ～ 32		
				29 年度策定	学校施設整備年次計画		29 ～		
				【市民参加の状況】					
				○H25.8月～11月 宮津小学校校舎改築等検討委員会(給食部会):保護者代表の参画					
				○H28.7月～8月 学校給食あり方懇談会:保護者代表の参画					
				○H29.10月～12月 宮津市学校給食食材調達等に係る検討委員会:保護者代表の参画					
				○H29.12月 宮津市子ども・子育て会議:保護者代表の参画					
			【先進性】						
			担当部署	教育委員会事務局 学校教育課 学校教育係	TEL	45-1641			

(単位:千円)

事業名	介護人材確保推進事業		継続	予算額	財 源 内 訳			
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他 一般財源
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	健康増進と福祉の推進	1,500			1,500	0
総合戦略 政 策	みやづを担う次代の人づくり			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳			
				4,995	繰入	福祉基金繰入金		1,500
背 景 ・ 経 緯	H27.4: 舞鶴市での福祉専門学校の開設を受け介護福祉士修学資金貸与制度を創設 H28.3: 京都府北部福祉人材養成システムのもとで総合実習センター(特養・障害・保育)を整備 H29.9: 総合実習センター開設							
目 的 ・ 目 標	<ul style="list-style-type: none"> 介護福祉士の養成及び人材確保を図る。 福祉施設現任者のスキルアップを支援し、多様な福祉ニーズに対応できる人材育成につなげる。 			期 待 さ れ る 効 果	<ul style="list-style-type: none"> 介護人材の確保 施設介護の充実 【まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI】 福祉人材育成数: (H27~H31の5年間で)250人 			
事 業 概 要	■介護資格取得研修等受講費補助金 500千円 市内介護施設に勤務する者又はその予定者による介護資格取得を支援 ①介護員 介護員初任者研修の受講費の2/3を補助 ②介護福祉士 実務者研修、受験対策講座の受講費の1/2を補助 ③介護支援専門員 実務研修受講試験受験対策講座の受講費の1/2を補助			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】				
				27 年度策定	宮津市地域福祉推進計画		28 ~ 30	
				29 年度策定	第8次宮津市高齢者保健福祉計画・第7期宮津市介護保険事業計画	計 画 期 間	30 ~ 32	
				29 年度策定	宮津市障害者計画・第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画		30 ~ 32	
				【市民参加の状況】				
			【先進性】					
●京都府福祉人材養成システムとの連携 ○宮津総合実習センターにおける研修事業(初任者研修+実務者研修)と大学生フィールドワーク(福祉体験学習)の実施 ○福祉・教育総合プラザにおける福祉人材コーナーの設置(求人チラシ、福祉業務の紹介)と福祉就職フェア(就職説明会、福祉セミナー)の実施			担当部署	健康福祉部 地域福祉介護課 地域福祉係・介護予防係	TEL	45-1618 45-1620		

事業名	地域福祉計画の策定 (福祉事務事業)	新規	予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	健康増進と福祉の推進	443					443
総合戦略 策 策	時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ H28.3 : 地域福祉推進計画を宮津市社協の活動計画と一体的に策定 ・ H29.6 : 社会福祉法の改正 (H30.4.1施行) 			—					
目 的 目 標	地域住民が、相互に協力し、地域社会を構成する一員として日常生活を営み、社会、経済、文化その他あらゆる分野の活動に参加する機会の確保を目的とした地域福祉の推進を図るための基本的な計画を策定する。			期 待 さ れ る 効 果	・ 住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会 (地域共生社会) の実現 【まち・ひと・しごと創生総合戦略K P I】 地域サロン、ボランティア団体数 H29.12実績 74団体 H31目標 80団体				
事 業 概 要	■宮津市地域福祉計画の策定 443千円 社会福祉法の改正に伴い、各分野の福祉計画の上位計画の位置付けとなる地域福祉計画を策定する。			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	計画の名称	宮津市地域福祉計画		26 年度策定	宮津市子ども・子育て支援事業計画		27 ~ 31		
	計画の期間	平成30年度から平成35年度 (6ヵ年)		27 年度策定	宮津市地域福祉推進計画		28 ~ 30		
	計画の概要	社会福祉法に基づき地域福祉の推進に関する事項を定めた計画		28 年度策定	いきいき健康長寿のまち”みやづ” 推進プラン		29 ~ 32		
	策定の体制	宮津市地域福祉計画推進協議会 (学識経験者、関係機関・団体の役職員、保健福祉医療関係者等により組織。要綱設置) により審議		29 年度策定	第8次宮津市高齢者保健福祉計画・第7期宮津市介護保険事業計画		30 ~ 32		
				29 年度策定	宮津市障害者計画・第5期障害福祉計画・第1期障害児福祉計画		30 ~ 32		
	[社会福祉法の改正 (H30.4.1施行) の概要] ①地域福祉計画の策定が任意から努力義務へ ②地域福祉計画を福祉分野の上位計画として位置づけ ③地域福祉計画に盛り込むべき事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における高齢者、障害者、児童その他の福祉に関し、共通して取り組むべき事項。 ・ 地域福祉の推進のための相互の協力が円滑に行われ、地域生活課題の解決に資する支援が包括的に提供される体制の整備に関する事項 			【市民参加の状況】 ・ 市民ボランティアの計画協議会への参画					
				【先進性】					
	担当部署	健康福祉部 地域福祉介護課 地域福祉係		TEL	45-1618				

(単位:千円)

事業名	地域子育て支援事業	継続	予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	健康増進と福祉の推進	15,059	4,927	4,927		4,800	405
総合戦略 策	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 経 緯	H29.11：従来の「宮津市子育て支援センター(亀ヶ丘保育園内)」と「島崎げんきっこひろば(みやづふれあい交流館内)」を統合し、宮津阪急ビル内に子育て支援センター「にっこりあ」を開設。			15,057	国	子ども・子育て支援交付金			4,927
					府	子ども・子育て支援交付金			4,927
目 的 目 標	子どもを育てることに楽しさを感じられる環境づくり及び地域ぐるみでの子育て支援をより積極的に推進する。			期 待 さ れ る 効 果	繰入	福祉基金繰入金			4,800
					<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世帯の育児負担、不安の解消 ・母子の健全な心身の育成と健康保持 【まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI】 年間出生数 H26:101人→H31:130人(H28:76人) 子育て支援センター等利用者数 H26:2,571人→H31:3,000人(H28:4,769人)				
事 業 概 要	■地域子育て支援拠点施設(にっこりあ)の運営 14,563千円 ・相談支援機能 「利用者支援専門員」を配置し、妊娠・出産期から子育て期までの子どもに係る相談窓口を一元化するとともに、地域と連携した支援体制を構築 ・親子の交流促進機能 成長に応じて子どもが遊べる多種多様な遊具を配置した遊び場(ペップ・キッズ・ガーデン)を常設するとともに、子育て講座やヨガ教室、体操教室など親同士や親子の交流が図れる機会を創出			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】 H26 年度策定 宮津市子ども・子育て支援事業計画 計画期間 27 ~ 31 年度策定 年度策定 年度策定					
	■「おでかけペップ」及び「年長ペップ」の運営 162千円 地域子育て支援拠点施設に常設できないエア遊具等を設置する「おでかけペップ」及び就学前児童の交流機会となる「年長ペップ」の開催			【市民参加の状況】 「おでかけペップ」等の運営への市民ボランティア(高校生、子育て経験者、市内事業所)の参加					
	■ファミリー・サポート・センターの運営 220千円 「おねがい会員」と「まかせて会員」からなる会員組織を運営し、会員間で子どもの預かり等を実施。また、まかせて会員のスキルアップ講習会や会員同士の交流会も開催			【先進性】 商業施設内に大規模な遊び場を持つ利便性の高い子育て支援センターの開設					
	■子育て応援情報誌の発行 114千円 子育てに関連する様々なサービスや支援制度を周知するための情報誌を発行・配付								
				担当部署	健康福祉部 社会福祉課 子育て支援係	TEL	45-1621		

事業名	結婚から出産までのトータルサポート (婚活支援事業、妊活支援事業、出産安心サポート事業)		継続	予算額	財 源 内 訳					
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	健康増進と福祉の推進	8,700	650	275		801	6,974	
総合戦略 策	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
背 景 経 緯	現代社会において、「未婚化」、「晩婚・晩産化」が進んでおり、それに歯止めをかけるためにも、若い世代が結婚から出産、子育てに至るまでの希望を実現できる環境づくりが必要。 ※生涯未婚率 (H27国調) 男性26.95%、女性13.09%			9,700	国	母子保健医療対策総合支援事業費補助金ほか			650	
					府	不妊治療助成事業費補助金ほか			275	
					繰入	福祉基金繰入金			500	
					繰入	まちづくり基金繰入金			300	
					分負	未熟児養育医療費保護者負担金			1	
目 的 目 標	結婚から出産までの過程をトータルで切れ目なく支援することで、若い世代の結婚・出産の希望がかなう環境を整え、若者定住、地域活性化を図る。			期 待 さ れ る 効 果	・婚姻率の向上 ・合計特殊出生率の向上 【まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI】 婚活イベントによる婚姻件数 H27:2件⇒H31:10件 (5年累計) 年間出生数 H28:84人⇒H31計画値:130人					
事 業 概 要	■婚活イベント等の開催に対する支援 300千円 ○独身男女の交流や出会いの場を創出する事業を行う団体等に、その事業費の一部を支援 ・対象事業:①交流イベントの開催 ②交流の場に参加するためのセミナー等の実施など ・補助金:定額(上限100千円/回)※1団体あたり1年度につき2回まで				【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
	■妊娠を望む夫婦に対する支援 400千円 ○一般不妊治療等助成金 ・対象治療:①医療保険適用の不妊治療 ②人工授精 ③医療保険適用の不育検査・治療 ・助成金:医療費の1/2(上限100千円/年度 ※①のみの場合は上限60千円)			市内の婚活イベント実施団体 ・宮津市民実践活動センター(H21～)・養老地域会議(H25～) ・上宮津21夢会議(H24.25.27)・天橋立観光協会(H27)						
	■妊娠期から出産までの幅広い支援 8,000千円 ○産婦健診助成(新規) 産後うつ等の予防を図るため、産婦に対する健診費用を助成する。また、産婦健診の結果、心身のケアが必要と判断された方に対する産後ケア事業を実施する。 ○妊婦訪問・相談 母子健康手帳交付時の面談等で、育児不安の強い方などに対して妊娠期から支援する。 ○妊婦健診助成(妊婦健診に係る費用を支援。健診受診券の交付) ○パパママ学級(口腔ケアなどの指導及び沐浴、妊婦疑似体験など) ○ベビーマッサージ教室(助産師によるマッサージ指導、育児相談、母親同士の交流) ○養育医療費助成(未熟児の養育医療費等に係る助成) ○新生児訪問			【先進性】						
				担当部署		企画部 観光定住課 定住まちづくり係 健康福祉部 健康増進課 健康増進係		TEL	45-1607 45-1624	

平成30年3月定例会

平成30年度当初予算 事業等説明資料

(単位:千円)

事業名	いきいき健康長寿のまち“みやづ”推進事業		継続	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	—	ビジョン 基本施策	健康増進と福祉の推進	50,580	901	2,790		8,208	38,681
総合戦略 政 策	—			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 経 緯	本市の高齢化率は40%を超えており、さらに要介護認定率や市民一人あたりの医療費が上昇している。その中で、健康で元気に生活できる期間「健康寿命」を延伸させることが重要。			56,880	国	疾病予防対策事業費等補助金			901
					府	保健事業費等補助金			1,450
					府	市町村未来づくり交付金			1,340
					繰入	福祉基金繰入金			4,700
目 的 目 標	病気の早期予防・早期発見や運動面、栄養面など多様な視点から市民の健康づくりを応援し、健康寿命の延伸を図る。			期 待 さ れ る 効 果	<ul style="list-style-type: none"> ・病気の早期予防早期発見 ・運動面からの健康づくり ・栄養面からの健康づくり ・健康寿命の延伸 				
事 業 概 要	■早期予防・早期発見の推進 44,955千円 生活習慣病の早期予防、がんの早期発見を図るため、健康診査及びがん検診を実施する。 健診日数 16日間 (6月～7月:土日含む) 【平成30年度より新たに始める取組】 ・会場の変更 (市街地の健診を保健センターから歴史の館へ。また利便性の優れた福祉・教育総合プラザ4階でも実施)			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				28年度策定	いきいき健康長寿のまち“みやづ”推進プラン	計 画 期 間	29～32		
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
■健康づくり運動の推進 5,377千円 ・住民主体の身近な健康づくりの場「健康広場」の活動支援 ・活動量計等を活用した健康づくり 活動量計利用者に対する地域巡回指導 (活動記録の提供、保健指導など) ・運動教室の開催 (健康運動指導士等による運動・健康指導) ※実践活動センターの運動教室、総合型スポーツクラブ「レインボー」の活動等とも連携を図りながら、市民の運動習慣化を推進する。 ・機能訓練、健康相談 など			【市民参加の状況】 (健康広場への参加人数等) H27:275回、3,835人 ⇒ H28:271回、3,370人 (主な検診受診率 H24⇒H29) 胃がん:18.0%⇒18.8% 大腸がん27.4%⇒39.4% 乳がん:33.7%⇒42.5%						
■食による健康づくり事業の推進 248千円 ・食生活改善地域普及事業 (食生活改善推進員による健康食の講座、調理実習など) ・親子料理教室の開催			【先進性】 (空欄)						
			担当部署	健康福祉部 健康増進課 健康増進係		TEL	45-1624		

事業名	魅力あるまち“みやづ”にUIJターン推進事業	継続	予算額	財 源 内 訳					
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
ビジョン 重点戦略	定住促進戦略	ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	25,361	3,180	9,500		6,590	6,091
総合戦略 政 策	みやづへの人の流れをつくる			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 ・ 経 緯	少子高齢化や若者の流出などによる急激な過疎化、人口減少が進む中で、都会では地方への移住希望者が増加しているため、本市への定住につなげるUIJターンの仕組みを構築 H23.9:みやづUIターンサポートセンターを設置 H27.4:京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会を設置。定住促進などの共同事業を行う。 H29.8:宮津市空家空地対策協議会を設置			21,767	国	地方創生推進交付金	3,180		
					府	市町村未来づくり交付金	6,500		
					府	移住促進事業費補助金	3,000		
					諸	お試し住宅賃借料	90		
目 的 ・ 目 標	UIJターン希望者の受入推進による定住人口の増加を図るため、「みやづUIターンサポートセンター」等により本市の魅力と生活環境の良さを広く発信するとともに、空き家等を活用した定住支援を行う。また、「地域とともに空家をなくす」を基本方針に、所有者等・行政・地域・事業者等が連携、協働して総合的な空家空地対策を推進する。			期 待 さ れ る 効 果	・首都圏等都市部への情報発信強化による定住世帯の確保 ・地域（自治会、地域会議）等との連携による空家等の掘り起こし、確保 【まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI】 みやづUIターンサポートセンターを通して定住した世帯数 :5年間で100世帯(H27~H28・34世帯60人)				
事 業 概 要	■UIターンサポートセンターの運営 3,700千円 ・空き家等情報バンクシステムの運営 ・UIターン希望者への情報提供、相談 ・移住、交流イベントへの出展 ・移住希望者向けPRパンフレット等作成				【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】				
	■お試し住宅の実施 635千円 本市への移住を検討される方が、日常生活の体験や職業探しのために一時的に利用できる住宅として、空家を活用し、家財道具を設置した「お試し住宅」を運営 ・利用期間:3日以上30日以内 ・賃借料:基本料金4,500円(4日目以降 1,500/日)			28 年度策定	宮津市空家空地対策計画	計 画 期 間	29 ~ 33		
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
	■定住支援空き家等改修補助等 12,000千円 ①市内への定住を目的に空家等を購入又は賃貸した者に対し、空家等の改修費を補助 ・補助額:3分の2(上限1,000千円、市内全域) 6件 6,000千円 ・(移住促進特別区域の場合)補助額:10分の10(上限1,800千円) 3件 5,400千円 ②移住促進特別区域内の地域団体による移住者の受入推進活動への補助 ・補助額:10分の10(上限500千円) 1件 500千円 ③移住促進特別区域で空家等を移住者に売却又は賃貸等する際に必要な家財撤去費への補助 ・補助額:10分の10(上限100千円) 1件 100千円			【市民参加の状況】					
	■商いのまちづくり支援補助 7,000千円 空家・空き店舗を活用し、新規出店する者に対し、改修費及び運営費を補助 ・補助額:空き家等の店舗改修に係る経費の2分の1(上限1,000千円) 観光商業に資する事業の場合、運営費の2分の1(上限1,500千円)を上乗せ			京都府任命の「京の田舎暮らしナビゲーター」と連携し、地域と一体となった移住者の受入・サポート体制を構築					
	■京都府北部地域連携都市圏事業負担金 1,452千円 北部7市町が連携し、共同事業として次の事業を実施 ・ウェブメディア等を活用した情報発信 ・民間事業者との連携 ・イベント開催 ・合同企業説明会			【先進性】					
	■総合的な空き家空地対策の推進 574千円 空家空地対策協議会の運営、管理不全な状態の空家等の情報提供及び助言など			京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会で7市町が連携し、首都圏等からの移住定住の促進に向け情報発信を強化					
				担当部署	企画部 観光定住課 定住まちづくり係 建設部 空家対策推進課 空家対策推進係	TEL	45-1607 45-1635		

事業名	KTR支援事業	継続	予算額	財源内訳					
				国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源	
ビジョン重点戦略	定住促進戦略	ビジョン基本施策	暮らしの基盤の整備	177,160		4,633	157,800	14,700	27
総合戦略策	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する			(参考)前年度予算額	特定財源の内訳				
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・H26.12:北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画策定 ・H27.4:上下分離方式により、ウィラートレイNZ(株)が京都丹後鉄道の運行を開始。 ・H27~:リニューアル特急車両「丹後の海」導入(H27~H29の3年間) 			220,609	府	市町村未来づくり交付金		4,633	
					市債	過疎対策事業債		127,600	
					市債	公共交通対策事業債(3月)		30,200	
					繰入	過疎地域自立促進特別事業基金繰入金		14,700	
目的・目標	北近畿タンゴ鉄道(株)が行う鉄道施設及び車両の整備・更新等に係る費用を沿線自治体で支援し、安心・安全・快適性の確保及び持続可能な地域交通網の維持を図る。			期待される効果	地域鉄道の安定確保 【宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI】 京都丹後鉄道利用者数 H31:200万人(H28:180万人)				
事業概要	■北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金 84,937千円 ○事業内容:鉄道基盤維持費用を共同支援 総事業費 753,152千円(自治体100%) ○負担割合:京都府域分(94.47%)の1/2を関係市町で負担(うち宮津市23.76%)			【みやびビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				26年度策定	北近畿タンゴ鉄道沿線地域公共交通網形成計画		計画期間	27~36	
				年度策定					
				年度策定					
				年度策定					
				【市民参加の状況】					
			【先進性】						
■鉄道軌道安全輸送設備等整備事業補助金 62,261千円(うち 30,226千円はH29.3月補正) 電路・線路設備の整備、車両エンジン・変速機更新など ○総事業費:496,310千円 ○負担割合:自治体負担のうち京都府域分の1/2を関係市町で負担(宮津市:宮豊線・宮舞線27.59%、宮福線38.53%) ○宮津市補助金:43,429千円(うち 11,394千円はH29.3月補正)									
■宮福線等電化高速化支援補助金 20,695千円 H8のKTR宮福線等電化高速化事業に係る整備費償還金を共同支援(償還期間 H7~H32) ○負担割合:宮津市25%、福知山市25%、京都府50%									
■交通施設バリアフリー化支援補助金 9,267千円 ○KTR宮津駅・天橋立駅のバリアフリー化に係る整備費償還金を支援(10年間の債務負担(H24~H33))			担当部署		企画部 企画政策課 環境交通政策係		TEL	45-1609	

事業名	道路新設改良事業		継続	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	—	ビジョン 基本施策	暮らしの基盤の整備	102,006	46,075		54,200		1,731
総合戦略 政 策	—			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 経 緯	社会資本整備総合交付金等を活用し、生活に密着した道路を計画的に点検・整備している。 ・H24:橋梁長寿命化修繕計画策定 ・H25:道路ストック点検実施 ・H26:宮津市通学路交通安全プログラム策定			85,200	国	道路整備事業費補助金			46,075
					市債	過疎対策事業債			33,200
					市債	辺地対策事業債			21,000
目 的 目 標	道路、橋りょう等の老朽化が進む中、道路ストック点検、橋梁長寿命化修繕計画及び宮津市通学路交通安全プログラムに基づき、施設の計画的な整備・修繕や長寿命化を図り、安全で安心して暮らせる快適な生活環境づくりに努める。			期 待 さ れ る 効 果	・児童・生徒の安全な通学環境の確保 ・道路施設の危険性に対する道路利用者の安全確保				
事 業 概 要	■社会資本整備総合交付金事業 81,006千円 ○妙見山線 12,000千円 全体:L=400m(H28~) H30年度:L=120m(側溝) ○宮津中学校線 10,000千円 全体:L=434m(H28~) H30年度:L=100m(路肩整備) ○中田橋 50,000千円 右岸側下部工 1基、護岸工 L=24m ○妙見山線(舗装) 5,006千円 全体:L=200m(H27~) H30年度:L=230m(舗装) ○撥雲洞トンネル点検 4,000千円			【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
				H24 年度策定	橋梁長寿命化修繕計画		計 画 期 間		
				H26 年度策定	宮津市通学路交通安全プログラム				
				H29 年度策定	社会資本総合整備計画			30 ~ 34	
				【市民参加の状況】					
			【先進性】						
			担当部署	建設部 土木管理課 土木係	TEL	45-1629			

小田辛皮線



事業名	タヶ丘団地の建替え (市営住宅環境整備事業)		継続	予算額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	暮らしの基盤の整備	ビジョン 基本施策	定住促進戦略	350,906 <small>債務負担行為の 設定1,014,200千円</small>	175,453	13,000	162,400		53
総合戦略 策	みやづへの人の流れをつくる			(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> 市営、府営が混在するタヶ丘地区の公営住宅は、築50年が経過している。建物の老朽化に伴い、年々空家が増え続けており、地域活力の低下も課題となっている。 H28～H29年6月 基本設計 H29年度 地質調査、実施設計 			55,000	国	防災・安全交付金		175,453	
					府	府営住宅管理費負担金		13,000	
					市債	公営住宅整備事業債		162,400	
目 的 ・ 目 標	市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するとともに、若者世帯・高齢者世帯にとって魅力ある市営住宅、地域となるようタヶ丘団地を整備する。また住宅整備と併せ、市有地の有効活用を図ることで、地域の活性化、定住促進に繋げる。			期 待 さ れ る 効 果	定住人口の確保				
事 業 概 要	■市営住宅タヶ丘団地の建替え 350,906千円(うちH29.3補正 248,800千円) タヶ丘団地の建替えについて、H29年度で実施設計が完了。 H30年度より、既存住宅の撤去や新設住宅の建設に着手する。			【みやづビジョン2011以外の計画】					
	○建替えエリア内の建物解体撤去 65,900千円 ○住宅建設、隣接道路等改修工事費 169,300千円 ○工事監理費 11,390千円 ほか (住宅建設費・工事監理費等について債務負担行為の設定:1,014,200千円(H29～H32))			H21 年度策定 宮津市公営住宅等長寿命化計画		計 画 期 間	21～30		
				H26 年度策定 宮津市地域住宅計画			27～31		
				H29 年度策定 宮津市地域住宅計画(防災・安心) 年度策定			29～33		
				【市民参加の状況】					
			地元自治会によるタヶ丘公営住宅建設推進委員会設置・開催						
			【先進性】						
			【参考】 H28 (H29繰越) ・基本計画策定 H29 ・ ・ ・ ・ ・ 地質調査、実施設計 H30～H32 ・ ・ ・ 建物等建設、道路整備 H33 ・ ・ ・ ・ ・ 既存住宅解体、撤去 ※全体事業費 約16億円						
			担当部署		建設部 都市住宅課 建築住宅係		TEL	45-1631	

事業名	議会活性化の取組 (議会運営事業)	継続	予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン 重点戦略	—	ビジョン 基本施策	2,179					2,179
総合戦略 政 策	—		(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背 景 ・ 経 緯	・H24 : 議会基本条例施行、議会報告会の開催、議会録画中継、一般質問新聞折込 ・H26.12 : 一般質問に一問一答制を導入 ・H27. 3 : 議員提案により「ふるさと宮津を守り育てる条例」を制定 ・H27. 6 : 会議録検索システムの導入 ・H28 : 議会だよりリニューアル (表紙カラー、中2色刷)		2,469					
目 的 ・ 目 標	議会基本条例に基づき、市民に身近でわかりやすい、開かれた議会を目指して情報公開に取り組むとともに、市民に対して議会の議決・運営についての説明責任を果たす。		期 待 さ れ る 効 果					
事 業 概 要	■議員研修会、視察研修の実施 172千円 議員の資質並びに政策形成及び立案能力の向上を計るため、議員研修の充実強化に努める。(基本条例第15条) <ul style="list-style-type: none"> ・議員研修会の開催 110千円 ・議会情報化委員会視察研修 31千円 ・議会活性化特別委員会視察研修 31千円 		【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
			年度策定		計 画 期 間	～		
			年度策定					
			年度策定					
			年度策定					
	■議会だよりの発行 1,045千円 市民に親しみやすく、わかりやすい議会だよりの発行に努める。(基本条例第14条) <ul style="list-style-type: none"> ・市民の声の掲載 ・議員の議案に対する賛否状況の公表 など内容の充実を図る。 		【市民参加の状況】					
■市民と議会の懇談会 (議会報告会) の開催 30千円 各地区での開催に加え、幅広い年代・職種の方と意見交換を行い、多様な意見を聴取するため、各種団体との懇談会を開催する。		○本会議傍聴者数 H26 172人、H27 242人、H28 202人、H29 197人 ○市民と議会の懇談会(議会報告会)参加者数 H26 164人、H27 159人、H28 155人、H29 169人						
■会議録検索システム保守管理業務 409千円 ■議会インターネット動画(録画)配信 197千円 ■一般質問通告一覧表の新聞折込 326千円		【先進性】						
		担当部署	議会事務局 議事調査課 議事調査係	TEL	45-1639			

事業名	次世代人材育成事業	継続	予算額	財源内訳				
				国庫支出金	府支出金	市債	その他	一般財源
ビジョン重点戦略	自立循環型経済社会構造への転換戦略	ビジョン基本施策	8,650				650	8,000
総合戦略策	みやづを担う次代の人づくり		(参考)前年度予算額	特定財源の内訳				
背景経緯	H27.10 :宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略において、本市独自の方針として「みやづを担う次代の人づくり」を設定 H28.8~:市内高校と連携した人材育成、創業スタートアップセミナー等を実施 H29.11 :宮津市地域おこし協力隊(提案型)3名を委嘱		1,000	繰入	人材育成基金繰入金			555
				諸	創業スタートアップセミナーテキスト代			45
				諸	創業スタートアップセミナー協賛金			50
目的目標	観光産業の振興及び海・里・山の地域資源を活かした内発型産業の創出を具現化するため、自らしごとを生み出す人材の育成を行う。		期待される効果	地域資源を活用し自らしごとを生み出す新規起業家や第二起業家を輩出する。 【まち・ひと・しごと創生総合戦略KP1】 ・起業セミナー等受講者数 H29末:24人(H28からの累計) →H31目標20人(5年間で) ・地域おこし協力隊員数 H29末見込:延べ19人→H31目標延べ100人(5年間で)				
事業概要	■起業家育成セミナーの実施等 500千円 ○創業スタートアップセミナー(京都大学経営管理大学院経営研究センター)市内での起業・創業意欲の喚起、ビジネスアイデアの構築方法など起業家を育成するセミナーを実施する。 ※宮津商工会議所が行う創業塾と連携実施 ○経済・地域活性化ワーキング 京都北都信用金庫と連携して経済的側面から地域活性化を図るために必要なスキル等を学ぶ研修会を実施		【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
			年度策定				計画期間	
			年度策定					
			年度策定					
			年度策定					
			【市民参加の状況】					
		【先進性】						
■市内高校との連携事業 150千円 市内の高校生が、本市において地域活性化に向けた活動や事業等を展開されている社会人の方から地域活性化や「しごと」への熱意等を学ぶ取組を実施		担当部署		企画部 産業経済部	企画政策課 産業振興課	企画調整係 産業推進係	TEL	45-1664 45-1663

事業名	まちづくり応援事業	継続	予算額	財 源 内 訳				
				国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
ビジョン重点戦略	定住促進戦略	ビジョン基本施策	71,500				10,800	60,700
総合戦略	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する		(参考)前年度予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
背景経緯	＊地域会議:H19より各地区で地域会議設置。現在全地区で地域会議設立。各地区の特色に応じ、様々なまちづくり活動が展開 ＊まちづくり補助金等:H20のふるさと寄附税制、市民3大プロジェクトを契機に、まちづくり補助金を創設。以降、コミュニティ助成金等とともに多くの市民活動を支援。 ＊ふるさと宮津応援寄附:H27からインターネットサイトでの受付、クレジットカード決済を導入し、寄附しやすい環境を整備		73,200	繰入	まちづくり基金繰入金		3,900	
				諸	コミュニティ助成金		6,900	
目的目標	・市民と行政の協働の重要な核となる地域会議活動を充実させるとともに、市民や地域等におけるまちづくり活動を促進し、市民と行政の協働を推進する。 ・全国的なふるさと納税ブームや、インターネットサイト活用による利便性の向上を踏まえ、ふるさと宮津応援寄附年間1億2,000万円を目標とする。		期待される効果	・市民によるまちづくり活動、地域活動の拡大 ・地域コミュニティのより一層の充実 ・ふるさと宮津応援寄附金額の拡大、産品を通じての宮津市のPR				
事業概要	■地域会議活動支援 1,400千円 ・地域住民による地域課題解決のための会議体「地域会議」への活動支援 ＊14地域会議×100千円(会議運営費の支援)		【みやづビジョン2011・まち・ひと・しごと創生総合戦略以外の計画】					
			年度策定				計画期間	
			年度策定					
			年度策定					
			年度策定					
	■宮津市まちづくり補助金 2,500千円 ・市民団体等によるまちづくり活動への支援(市民による審査会において内容審査) ＊補助率等:対象経費の1/2(上限1,000千円) ＊対象事業:本市の知名度の向上に資する事業のほか、環境保全、子育て支援、共助型福祉、防災・防犯、地域美化、地域産業の振興、地域商業の活性化、農村・都市交流、地域スポーツの振興、地域文化の振興、地域の歴史・伝統・文化の伝承・継承に資する事業		【市民参加の状況】					
		・地域会議:地域課題解決のための会議体への参画等 ・まちづくり補助金、コミュニティ助成金:多くの市民活動の促進 ・ふるさと宮津応援寄附:宮津市のPR、寄附を依頼						
■宮津市コミュニティ助成金 6,900千円 ・(一財)自治総合センターの助成制度を活用し、自治会のコミュニティ活動を支援する。		【先進性】						
■ふるさと宮津応援寄附の推進 60,700千円 ・インターネットサイト等を通じての寄附のPR、受付と寄附者への返礼品の送付等(寄附金は寄附者の意向に沿った目的の基金へ積立て、各事業へ活用)								
			担当部署	企画部 企画政策課 企画調整係 企画部 観光定住課 定住まちづくり係		TEL	45-1664 45-1607	

会計名等	土地建物造成事業特別会計 予算概要																																																			
設置目的	宅地造成・公共用地等の造成事業の円滑な事業実施を行う。																																																			
予 算	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;"></th> <th style="width:12.5%;">平成30年度</th> <th style="width:12.5%;">平成29年度</th> <th style="width:12.5%;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td style="text-align:right;">43,370</td> <td style="text-align:right;">43,012</td> <td style="text-align:right;">358</td> </tr> <tr> <td> 主な内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 事業収入</td> <td style="text-align:right;">41,792</td> <td style="text-align:right;">41,235</td> <td style="text-align:right;">557</td> </tr> <tr> <td> 国庫支出金</td> <td style="text-align:right;">1,575</td> <td style="text-align:right;">1,575</td> <td style="text-align:right;">0</td> </tr> <tr> <td> 財産収入</td> <td style="text-align:right;">3</td> <td style="text-align:right;">202</td> <td style="text-align:right;">△ 199</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td style="text-align:right;">43,370</td> <td style="text-align:right;">43,012</td> <td style="text-align:right;">358</td> </tr> <tr> <td> 主な内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 総務費</td> <td style="text-align:right;">1</td> <td style="text-align:right;">201</td> <td style="text-align:right;">△ 200</td> </tr> <tr> <td> 事業費</td> <td style="text-align:right;">6,200</td> <td style="text-align:right;">3,850</td> <td style="text-align:right;">2,350</td> </tr> <tr> <td> 公債費</td> <td style="text-align:right;">37,125</td> <td style="text-align:right;">37,350</td> <td style="text-align:right;">△ 225</td> </tr> <tr> <td> 予備費</td> <td style="text-align:right;">44</td> <td style="text-align:right;">1,611</td> <td style="text-align:right;">△ 1,567</td> </tr> </tbody> </table>					平成30年度	平成29年度	増減	歳入	43,370	43,012	358	主な内訳				事業収入	41,792	41,235	557	国庫支出金	1,575	1,575	0	財産収入	3	202	△ 199	歳出	43,370	43,012	358	主な内訳				総務費	1	201	△ 200	事業費	6,200	3,850	2,350	公債費	37,125	37,350	△ 225	予備費	44	1,611	△ 1,567
		平成30年度	平成29年度	増減																																																
	歳入	43,370	43,012	358																																																
	主な内訳																																																			
	事業収入	41,792	41,235	557																																																
	国庫支出金	1,575	1,575	0																																																
	財産収入	3	202	△ 199																																																
	歳出	43,370	43,012	358																																																
主な内訳																																																				
総務費	1	201	△ 200																																																	
事業費	6,200	3,850	2,350																																																	
公債費	37,125	37,350	△ 225																																																	
予備費	44	1,611	△ 1,567																																																	
予算概要	<p>■予算の特徴 定住促進のため、つつじが丘団地の販売を進める。 ○UIターンサポートセンターと一体的に販売促進を展開 2,700千円 ○定住促進奨励金 3,500千円</p>																																																			
備 考	<p>■特記事項 ○つつじが丘団地造成事業における残区画数:37区画(平成30年1月末現在)</p>																																																			
担当部署	企画部 観光定住課 定住まちづくり係	TEL	45-1607	特1																																																

会計名等	国民健康保険事業特別会計 予算概要																																																																																																				
設置目的	国民健康保険事業の健全な運営を確保し、被保険者に必要な保険給付、保健事業を行う。																																																																																																				
予 算	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="398 384 1236 421">項 目</th> <th data-bbox="1236 384 1487 421">平成30年度</th> <th data-bbox="1487 384 1760 421">平成29年度</th> <th data-bbox="1760 384 1984 421">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="398 421 1236 458">歳入</td> <td data-bbox="1236 421 1487 458">2,314,660</td> <td data-bbox="1487 421 1760 458">2,889,982</td> <td data-bbox="1760 421 1984 458">△ 575,322</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 458 1236 478">主な内訳</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 478 1236 499">国民健康保険税</td> <td data-bbox="1236 478 1487 499">375,254</td> <td data-bbox="1487 478 1760 499">491,222</td> <td data-bbox="1760 478 1984 499">△ 115,968</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 499 1236 520">府支出金（H30～保険給付費等交付金新設）</td> <td data-bbox="1236 499 1487 520">1,759,921</td> <td data-bbox="1487 499 1760 520">142,144</td> <td data-bbox="1760 499 1984 520">1,617,777</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 520 1236 541">繰入金</td> <td data-bbox="1236 520 1487 541">176,910</td> <td data-bbox="1487 520 1760 541">196,992</td> <td data-bbox="1760 520 1984 541">△ 20,082</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 541 1236 561">その他</td> <td data-bbox="1236 541 1487 561">2,575</td> <td data-bbox="1487 541 1760 561">2,501</td> <td data-bbox="1760 541 1984 561">74</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 561 1236 582">〈都道府県単位化に伴い以下廃止〉</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 582 1236 603">国庫支出金</td> <td data-bbox="1236 582 1487 603">0</td> <td data-bbox="1487 582 1760 603">536,156</td> <td data-bbox="1760 582 1984 603">△ 536,156</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 603 1236 624">療養給付費等交付金</td> <td data-bbox="1236 603 1487 624">0</td> <td data-bbox="1487 603 1760 624">64,071</td> <td data-bbox="1760 603 1984 624">△ 64,071</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 624 1236 644">前期高齢者交付金</td> <td data-bbox="1236 624 1487 644">0</td> <td data-bbox="1487 624 1760 644">849,906</td> <td data-bbox="1760 624 1984 644">△ 849,906</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 644 1236 665">共同事業交付金</td> <td data-bbox="1236 644 1487 665">0</td> <td data-bbox="1487 644 1760 665">606,990</td> <td data-bbox="1760 644 1984 665">△ 606,990</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 665 1236 686">歳出</td> <td data-bbox="1236 665 1487 686">2,314,660</td> <td data-bbox="1487 665 1760 686">2,889,982</td> <td data-bbox="1760 665 1984 686">△ 575,322</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 686 1236 707">主な内訳</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 707 1236 727">総務費</td> <td data-bbox="1236 707 1487 727">34,064</td> <td data-bbox="1487 707 1760 727">37,402</td> <td data-bbox="1760 707 1984 727">△ 3,338</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 727 1236 748">保険給付費</td> <td data-bbox="1236 727 1487 748">1,737,432</td> <td data-bbox="1487 727 1760 748">1,787,492</td> <td data-bbox="1760 727 1984 748">△ 50,060</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 748 1236 769">国保事業費納付金（H30～新設）</td> <td data-bbox="1236 748 1487 769">502,848</td> <td data-bbox="1487 748 1760 769">0</td> <td data-bbox="1760 748 1984 769">502,848</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 769 1236 790">保健事業費</td> <td data-bbox="1236 769 1487 790">36,921</td> <td data-bbox="1487 769 1760 790">35,268</td> <td data-bbox="1760 769 1984 790">1,653</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 790 1236 810">公債費</td> <td data-bbox="1236 790 1487 810">1</td> <td data-bbox="1487 790 1760 810">1</td> <td data-bbox="1760 790 1984 810">0</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 810 1236 831">その他</td> <td data-bbox="1236 810 1487 831">3,394</td> <td data-bbox="1487 810 1760 831">3,044</td> <td data-bbox="1760 810 1984 831">350</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 831 1236 852">〈都道府県単位化に伴い以下廃止〉</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 852 1236 873">後期高齢者支援金・介護納付金</td> <td data-bbox="1236 852 1487 873">0</td> <td data-bbox="1487 852 1760 873">392,230</td> <td data-bbox="1760 852 1984 873">△ 392,230</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 873 1236 893">前期高齢者納付金</td> <td data-bbox="1236 873 1487 893">0</td> <td data-bbox="1487 873 1760 893">1,042</td> <td data-bbox="1760 873 1984 893">△ 1,042</td> </tr> <tr> <td data-bbox="398 893 1236 914">共同事業拠出金</td> <td data-bbox="1236 893 1487 914">0</td> <td data-bbox="1487 893 1760 914">633,503</td> <td data-bbox="1760 893 1984 914">△ 633,503</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	平成30年度	平成29年度	増減	歳入	2,314,660	2,889,982	△ 575,322	主な内訳				国民健康保険税	375,254	491,222	△ 115,968	府支出金（H30～保険給付費等交付金新設）	1,759,921	142,144	1,617,777	繰入金	176,910	196,992	△ 20,082	その他	2,575	2,501	74	〈都道府県単位化に伴い以下廃止〉				国庫支出金	0	536,156	△ 536,156	療養給付費等交付金	0	64,071	△ 64,071	前期高齢者交付金	0	849,906	△ 849,906	共同事業交付金	0	606,990	△ 606,990	歳出	2,314,660	2,889,982	△ 575,322	主な内訳				総務費	34,064	37,402	△ 3,338	保険給付費	1,737,432	1,787,492	△ 50,060	国保事業費納付金（H30～新設）	502,848	0	502,848	保健事業費	36,921	35,268	1,653	公債費	1	1	0	その他	3,394	3,044	350	〈都道府県単位化に伴い以下廃止〉				後期高齢者支援金・介護納付金	0	392,230	△ 392,230	前期高齢者納付金	0	1,042	△ 1,042	共同事業拠出金	0	633,503	△ 633,503				
	項 目	平成30年度	平成29年度	増減																																																																																																	
歳入	2,314,660	2,889,982	△ 575,322																																																																																																		
主な内訳																																																																																																					
国民健康保険税	375,254	491,222	△ 115,968																																																																																																		
府支出金（H30～保険給付費等交付金新設）	1,759,921	142,144	1,617,777																																																																																																		
繰入金	176,910	196,992	△ 20,082																																																																																																		
その他	2,575	2,501	74																																																																																																		
〈都道府県単位化に伴い以下廃止〉																																																																																																					
国庫支出金	0	536,156	△ 536,156																																																																																																		
療養給付費等交付金	0	64,071	△ 64,071																																																																																																		
前期高齢者交付金	0	849,906	△ 849,906																																																																																																		
共同事業交付金	0	606,990	△ 606,990																																																																																																		
歳出	2,314,660	2,889,982	△ 575,322																																																																																																		
主な内訳																																																																																																					
総務費	34,064	37,402	△ 3,338																																																																																																		
保険給付費	1,737,432	1,787,492	△ 50,060																																																																																																		
国保事業費納付金（H30～新設）	502,848	0	502,848																																																																																																		
保健事業費	36,921	35,268	1,653																																																																																																		
公債費	1	1	0																																																																																																		
その他	3,394	3,044	350																																																																																																		
〈都道府県単位化に伴い以下廃止〉																																																																																																					
後期高齢者支援金・介護納付金	0	392,230	△ 392,230																																																																																																		
前期高齢者納付金	0	1,042	△ 1,042																																																																																																		
共同事業拠出金	0	633,503	△ 633,503																																																																																																		
予算概要	<p>■予算の特徴</p> <p>平成30年度から国保制度の都道府県単位化に伴い、府が算定した国保事業費納付金を納めることにより、保険給付費に必要な財源は府から交付を受け、国保事業の安定運営が図られる。また、府が示す標準保険税率に基づく税率改定により、被保険者の国保税額は減少する。なお、被保険者の健康保持増進や医療費の抑制を図るため、データヘルス計画（平成29年度改定）に基づき、効果的な保健事業を推進する。</p>																																																																																																				
備考	<p>■特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国保事業基金残高 [H28年度末93,171千円、H29年度末見込118,216千円、H30年度末見込118,335千円] ・平成30年度から都道府県は財政運営等の中心的役割を担い、市町村は資格管理、保険税賦課徴収、保険給付、保健事業等被保険者と身近な事業を引き続き担う（平成27年5月国保法改正）。 																																																																																																				
担当部署	市民部 市民課 国保年金係	TEL	45-1616	特2																																																																																																	

<p>会計名等</p>	<p>後期高齢者医療特別会計 予算概要</p>																																																																
<p>設置目的</p>	<p>原則75歳以上の高齢者に対して、保険給付等、医療の適切な確保を図るため、京都府後期高齢者医療広域連合と本市が事務を分担しながら、後期高齢者医療制度の安定的な運営を図る。</p>																																																																
<p>予算</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項 目</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">歳入</td> <td>314,459</td> <td>326,068</td> <td>△ 11,609</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">主な内訳</td> <td>保険料</td> <td>218,716</td> <td>227,307</td> <td>△ 8,591</td> </tr> <tr> <td>使用料及び手数料</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>93,346</td> <td>96,359</td> <td>△ 3,013</td> </tr> <tr> <td>繰越金</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>諸収入</td> <td>2,118</td> <td>2,292</td> <td>△ 174</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>169</td> <td>0</td> <td>169</td> </tr> <tr> <td colspan="2">歳出</td> <td>314,459</td> <td>326,068</td> <td>△ 11,609</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">主な内訳</td> <td>総務費</td> <td>2,949</td> <td>3,500</td> <td>△ 551</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療広域連合納付金</td> <td>307,995</td> <td>318,888</td> <td>△ 10,893</td> </tr> <tr> <td>保健事業費</td> <td>2,415</td> <td>2,580</td> <td>△ 165</td> </tr> <tr> <td>諸支出金</td> <td>600</td> <td>600</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				項 目		平成30年度	平成29年度	増減	歳入		314,459	326,068	△ 11,609	主な内訳	保険料	218,716	227,307	△ 8,591	使用料及び手数料	10	10	0	繰入金	93,346	96,359	△ 3,013	繰越金	100	100	0	諸収入	2,118	2,292	△ 174	国庫補助金	169	0	169	歳出		314,459	326,068	△ 11,609	主な内訳	総務費	2,949	3,500	△ 551	後期高齢者医療広域連合納付金	307,995	318,888	△ 10,893	保健事業費	2,415	2,580	△ 165	諸支出金	600	600	0	予備費	500	500	0
項 目		平成30年度	平成29年度	増減																																																													
歳入		314,459	326,068	△ 11,609																																																													
主な内訳	保険料	218,716	227,307	△ 8,591																																																													
	使用料及び手数料	10	10	0																																																													
	繰入金	93,346	96,359	△ 3,013																																																													
	繰越金	100	100	0																																																													
	諸収入	2,118	2,292	△ 174																																																													
	国庫補助金	169	0	169																																																													
歳出		314,459	326,068	△ 11,609																																																													
主な内訳	総務費	2,949	3,500	△ 551																																																													
	後期高齢者医療広域連合納付金	307,995	318,888	△ 10,893																																																													
	保健事業費	2,415	2,580	△ 165																																																													
	諸支出金	600	600	0																																																													
	予備費	500	500	0																																																													
<p>予算概要</p>	<p>■予算の特徴 30年度は、保険料率の減額改定等により、保険料及び後期高齢者医療広域連合納付金が減少。</p>																																																																
<p>備考</p>	<p>■特記事項 ・30年度の保険料率は、広域連合における2年単位での見直しにより減額改定。(ただし、府内平均1人当たり保険料額(軽減措置適用後)は1.9%増) *均等割額 〈H28・H29〉48,220円 → 〈H30・H31〉47,890円 (△330円) *所得割率 〈H28・H29〉 9.61% → 〈H30・H31〉 9.39% (△0.22%)</p>																																																																
<p>担当部署</p>	<p>市民部 市民課 国保年金係</p>	<p>TEL</p>	<p>45-1616</p>	<p>特3</p>																																																													

会計名等	介護保険事業特別会計 予算概要																																																													
設置目的	介護保険事業の運営を行う。																																																													
予 算	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;"></th> <th style="width:15%;">平成30年度</th> <th style="width:15%;">平成29年度</th> <th style="width:10%;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入</td> <td>3,030,500</td> <td>2,885,295</td> <td>145,205</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">主な内訳</td> <td>保険料</td> <td>586,526</td> <td>523,804</td> <td>62,722</td> </tr> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>773,847</td> <td>708,223</td> <td>65,624</td> </tr> <tr> <td>支払基金交付金</td> <td>779,256</td> <td>770,612</td> <td>8,644</td> </tr> <tr> <td>府支出金</td> <td>445,555</td> <td>424,613</td> <td>20,942</td> </tr> <tr> <td>繰入金</td> <td>445,247</td> <td>428,005</td> <td>17,242</td> </tr> <tr> <td>繰越金</td> <td>1</td> <td>30,000</td> <td>△ 29,999</td> </tr> <tr> <td>歳出</td> <td>3,030,500</td> <td>2,885,295</td> <td>145,205</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">主な内訳</td> <td>総務費</td> <td>67,616</td> <td>68,794</td> <td>△ 1,178</td> </tr> <tr> <td>保険給付費</td> <td>2,768,481</td> <td>2,696,920</td> <td>71,561</td> </tr> <tr> <td>地域支援事業</td> <td>177,648</td> <td>110,285</td> <td>67,363</td> </tr> <tr> <td>公債費</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>15,721</td> <td>8,292</td> <td>7,429</td> </tr> </tbody> </table>					平成30年度	平成29年度	増減	歳入	3,030,500	2,885,295	145,205	主な内訳	保険料	586,526	523,804	62,722	国庫支出金	773,847	708,223	65,624	支払基金交付金	779,256	770,612	8,644	府支出金	445,555	424,613	20,942	繰入金	445,247	428,005	17,242	繰越金	1	30,000	△ 29,999	歳出	3,030,500	2,885,295	145,205	主な内訳	総務費	67,616	68,794	△ 1,178	保険給付費	2,768,481	2,696,920	71,561	地域支援事業	177,648	110,285	67,363	公債費	1	1	0	予備費	15,721	8,292	7,429
		平成30年度	平成29年度	増減																																																										
	歳入	3,030,500	2,885,295	145,205																																																										
	主な内訳	保険料	586,526	523,804	62,722																																																									
		国庫支出金	773,847	708,223	65,624																																																									
		支払基金交付金	779,256	770,612	8,644																																																									
		府支出金	445,555	424,613	20,942																																																									
		繰入金	445,247	428,005	17,242																																																									
		繰越金	1	30,000	△ 29,999																																																									
	歳出	3,030,500	2,885,295	145,205																																																										
	主な内訳	総務費	67,616	68,794	△ 1,178																																																									
		保険給付費	2,768,481	2,696,920	71,561																																																									
地域支援事業		177,648	110,285	67,363																																																										
公債費		1	1	0																																																										
予備費		15,721	8,292	7,429																																																										
予算概要	<p>■ 予算の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険給付費は、平成30年度の介護報酬増額改定や新たな介護サービス事業所が整備されたことによる利用者の増を見込み対前年度比2.7%の増。 ・地域支援事業費は、介護予防・日常生活支援総合事業の本格実施に伴い、介護予防サービス給付費の一部が完全移行することにより、対前年度比61.1%の増。 																																																													
備 考	<p>■ 特記事項</p> <p>【高齢者数】 7,439人(H29年12月末現在) 対前年同月比45人減(0.6%減) 高齢化率40.6%(対前年同月比0.7ポイント増)</p> <p>【要介護等認定者数】 1,867人(要支援626人、要介護1,241人) 対前年同月比 16人減(0.8%減) 基本チェックリストによる事業対象者15人</p> <p>【介護保険料】 基準月額6,980円 12.3%増(第6期6,217円)</p> <p>【地域支援事業】 介護予防・日常生活支援総合事業の実施(訪問型・通所型サービスの実施、一般介護予防事業の実施) 地域包括ケアシステムの推進(在宅医療・介護連携の推進、地域ケア会議の実施) 認知症施策の推進(認知症初期集中支援チームによる支援、認知症カフェの設置) 生活支援体制の構築(第2層(日常生活圏域)協議体の設置及び生活支援コーディネーターの配置)</p>																																																													
担当部署	健康福祉部 地域福祉介護課 介護保険係	TEL	45-1619	特4																																																										

会計名等	介護予防支援事業特別会計 予算概要																																												
設置目的	要支援1、2の認定を受けた者に対するケアプランの作成等を行う。																																												
予 算	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:15%;"></th> <th style="width:40%;">項 目</th> <th style="width:15%;">H30</th> <th style="width:15%;">H29</th> <th style="width:15%;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">歳入</td> <td style="text-align:right;">17,313</td> <td style="text-align:right;">17,307</td> <td style="text-align:right;">6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align:center; vertical-align:middle;">主な 内訳</td> <td>介護予防サービス計画費収入</td> <td style="text-align:right;">8,312</td> <td style="text-align:right;">12,306</td> <td style="text-align:right;">△ 3,994</td> </tr> <tr> <td>繰越金</td> <td style="text-align:right;">9,000</td> <td style="text-align:right;">5,000</td> <td style="text-align:right;">4,000</td> </tr> <tr> <td>雑入</td> <td style="text-align:right;">1</td> <td style="text-align:right;">1</td> <td style="text-align:right;">0</td> </tr> <tr> <td colspan="2">歳出</td> <td style="text-align:right;">17,313</td> <td style="text-align:right;">17,307</td> <td style="text-align:right;">6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align:center; vertical-align:middle;">主な 内訳</td> <td>総務費</td> <td style="text-align:right;">6,138</td> <td style="text-align:right;">5,338</td> <td style="text-align:right;">800</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align:right;">2,402</td> <td style="text-align:right;">5,753</td> <td style="text-align:right;">△ 3,351</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td style="text-align:right;">8,773</td> <td style="text-align:right;">6,216</td> <td style="text-align:right;">2,557</td> </tr> </tbody> </table>					項 目	H30	H29	増減	歳入		17,313	17,307	6	主な 内訳	介護予防サービス計画費収入	8,312	12,306	△ 3,994	繰越金	9,000	5,000	4,000	雑入	1	1	0	歳出		17,313	17,307	6	主な 内訳	総務費	6,138	5,338	800	事業費	2,402	5,753	△ 3,351	予備費	8,773	6,216	2,557
		項 目	H30	H29	増減																																								
	歳入		17,313	17,307	6																																								
	主な 内訳	介護予防サービス計画費収入	8,312	12,306	△ 3,994																																								
		繰越金	9,000	5,000	4,000																																								
		雑入	1	1	0																																								
	歳出		17,313	17,307	6																																								
主な 内訳	総務費	6,138	5,338	800																																									
	事業費	2,402	5,753	△ 3,351																																									
	予備費	8,773	6,216	2,557																																									
予算概要	<p>■予算の特徴</p> <p>H29から介護予防・生活支援サービス(総合事業)の実施に伴い、介護予防係等が対応すべきケアプランの件数は、これまでの要支援認定者に加え、二次予防対象者(要介護・要支援になるおそれがある高齢者)に係る作成も担うこととなるため、増加。ただし、総合事業のみを利用する方に係るケアプラン作成は介護保険事業特会で扱うことから、介護予防支援事業特会で計上する計画費収入は減額になっているところ。</p>																																												
備 考	<p>■特記事項</p> <p>[ケアプラン作成件数(年間)] 南部圏域(宮津市地域包括支援センター 職員体制:10名(嘱託4名含む)) H30年度見込み:1,908件(H29年度見込み:2,528件 H28年度実績:3,394件) 北部圏域(宮津北部地域包括支援センター 職員体制:3名) H30年度見込み:648件(H29年度見込み:859件 H28年度実績:1,004件) ※宮津北部地域包括支援センターの運営費は委託料として介護保険事業特別会計から支出(12,349千円)</p> <p>【要支援認定者数】626人(南部487人、北部139人、平成29年12月末現在) 対前年同月比5人減(0.8%減:南部12人増、北部17人減)</p>																																												
担当部署	健康福祉部 地域福祉介護課 介護予防係	TEL	45-1620	特5																																									

会計名等	下水道事業特別会計 予算概要				
設置目的	公共用水域の水質の保全と生活環境の向上を図る。				
予 算	(単位：千円)				
	項 目		平成30年度	平成29年度	増減
	歳入		1,868,335	1,739,905	128,430
	主な 内訳	下水道使用料（現年分）	275,835	287,145	△ 11,310
		国庫補助金	194,000	202,000	△ 8,000
		一般会計繰入金	612,800	560,000	52,800
		雑入（消費税還付金）	13,271	5,200	8,071
		市債（建設地方債）	474,000	365,600	108,400
	歳出		1,868,335	1,739,905	128,430
	主な 内訳	維持管理負担金	287,712	267,445	20,267
施設整備事業		614,000	530,000	84,000	
建設負担金		55,000	37,671	17,329	
市債償還元金		698,242	680,741	17,501	
市債利子		155,290	168,974	△ 13,684	
予算概要	<p>■予算の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度の下水道概成に向け、施設整備事業費を増とするとともに、宮津湾流域下水道に係る京都府への維持管理負担金及び建設負担金、市債償還元金が増となったことから、歳入歳出の総額は128,430千円の増となり、一般会計繰入金は52,800千円の増となった。 下水道使用料(現年分)は、供用開始に伴う新規接続を見込むものの、人口減少等の影響により微減とした。 歳出においては、公共下水道施設整備事業で614,000千円を計上し、今福、江尻、難波野地区(16.2ha)の管渠整備等を実施する。 				
備 考	<p>■特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮津市公共下水道計画における進捗状況(平成30年度末見込み) <ul style="list-style-type: none"> 計画面積:502.7ha 整備面積:479.7ha 整備率 :95.4% (未整備の区域については、今後、宅地造成など下水道接続の需要が生じ次第、順次整備予定) 既設下水道への接続状況(平成28年度末実績) <ul style="list-style-type: none"> 整備区域内人口:12,415人 下水道接続人口:10,365人 下水道接続率:83.5% 				
担当部署	建設部 上下水道課 管理係	TEL	45-1633	特6	

<p>会計名等</p>	<p>休日応急診療所事業特別会計 予算概要</p>																																																																				
<p>設置目的</p>	<p>休日応急診療所事業の運営を行う。</p>																																																																				
<p>予 算</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">項 目</th> <th>平成30年度</th> <th>平成29年度</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">歳入</td> <td>20,995</td> <td>20,870</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">主な 内訳</td> <td>診療収入</td> <td>9,792</td> <td>9,962</td> <td>△ 170</td> </tr> <tr> <td>証明手数料</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般会計繰入金</td> <td>4,078</td> <td>4,080</td> <td>△ 2</td> </tr> <tr> <td>繰越金</td> <td>1,300</td> <td>1,000</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>雑入（2町分担金）</td> <td>5,824</td> <td>5,827</td> <td>△ 3</td> </tr> <tr> <td colspan="2">歳出</td> <td>20,995</td> <td>20,870</td> <td>125</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">主な 内訳</td> <td>管理医師報酬等</td> <td>1,567</td> <td>1,567</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>休日応急診療所管理運営事業</td> <td>1,066</td> <td>1,141</td> <td>△ 75</td> </tr> <tr> <td>出務医師報酬</td> <td>7,154</td> <td>6,981</td> <td>173</td> </tr> <tr> <td>休日応急診療所診療事業</td> <td>8,269</td> <td>8,142</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>市債償還元金</td> <td>1,954</td> <td>1,890</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>市債利子及び一時借入金利子</td> <td>585</td> <td>649</td> <td>△ 64</td> </tr> <tr> <td>予備費</td> <td>400</td> <td>500</td> <td>△ 100</td> </tr> </tbody> </table>				項 目		平成30年度	平成29年度	増減	歳入		20,995	20,870	125	主な 内訳	診療収入	9,792	9,962	△ 170	証明手数料	1	1	0	一般会計繰入金	4,078	4,080	△ 2	繰越金	1,300	1,000	300	雑入（2町分担金）	5,824	5,827	△ 3	歳出		20,995	20,870	125	主な 内訳	管理医師報酬等	1,567	1,567	0	休日応急診療所管理運営事業	1,066	1,141	△ 75	出務医師報酬	7,154	6,981	173	休日応急診療所診療事業	8,269	8,142	127	市債償還元金	1,954	1,890	64	市債利子及び一時借入金利子	585	649	△ 64	予備費	400	500	△ 100
項 目		平成30年度	平成29年度	増減																																																																	
歳入		20,995	20,870	125																																																																	
主な 内訳	診療収入	9,792	9,962	△ 170																																																																	
	証明手数料	1	1	0																																																																	
	一般会計繰入金	4,078	4,080	△ 2																																																																	
	繰越金	1,300	1,000	300																																																																	
	雑入（2町分担金）	5,824	5,827	△ 3																																																																	
歳出		20,995	20,870	125																																																																	
主な 内訳	管理医師報酬等	1,567	1,567	0																																																																	
	休日応急診療所管理運営事業	1,066	1,141	△ 75																																																																	
	出務医師報酬	7,154	6,981	173																																																																	
	休日応急診療所診療事業	8,269	8,142	127																																																																	
	市債償還元金	1,954	1,890	64																																																																	
	市債利子及び一時借入金利子	585	649	△ 64																																																																	
	予備費	400	500	△ 100																																																																	
<p>予算概要</p>	<p>■予算の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> 診療科目…内科、小児科 診療医師…一般社団法人与謝医師会に委託（16名の医師が輪番出務） 看護師…臨時（6名 2名ずつ出務） 医事事務…民間事業者に委託 診療日…日曜日、祝日、年末年始（年間72日） 																																																																				
<p>備 考</p>	<p>■特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成8年6月から診療開始。休日応急診療所整備に係る起債償還期間は平成37年度まで。 休日応急診療所事業費分担金内訳 宮津市…4,078千円、伊根町…778千円、与謝野町…5,046千円 																																																																				
<p>担当部署</p>	<p>健康福祉部 健康増進課 健康増進係</p>	<p>TEL</p>	<p>45-1624</p>	<p>特7</p>																																																																	

会計名等	財産区特別会計 予算概要																																								
設置目的	各財産区の円滑な運営を図る。																																								
予 算	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;"></th> <th style="width:15%;">平成30年度</th> <th style="width:15%;">平成29年度</th> <th style="width:10%;">増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align:center;">歳入歳出予算合計</td> <td style="text-align:right;">21,964</td> <td style="text-align:right;">19,820</td> <td style="text-align:right;">2,144</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="vertical-align: middle;">財産区</td> <td>上宮津財産区</td> <td style="text-align:right;">14,149</td> <td style="text-align:right;">13,476</td> <td style="text-align:right;">673</td> </tr> <tr> <td>由良財産区</td> <td style="text-align:right;">392</td> <td style="text-align:right;">792</td> <td style="text-align:right;">△ 400</td> </tr> <tr> <td>栗田財産区</td> <td style="text-align:right;">527</td> <td style="text-align:right;">1,276</td> <td style="text-align:right;">△ 749</td> </tr> <tr> <td>吉津財産区</td> <td style="text-align:right;">5,914</td> <td style="text-align:right;">3,129</td> <td style="text-align:right;">2,785</td> </tr> <tr> <td>世屋財産区</td> <td style="text-align:right;">157</td> <td style="text-align:right;">187</td> <td style="text-align:right;">△ 30</td> </tr> <tr> <td>養老財産区</td> <td style="text-align:right;">573</td> <td style="text-align:right;">658</td> <td style="text-align:right;">△ 85</td> </tr> <tr> <td>日ヶ谷財産区</td> <td style="text-align:right;">252</td> <td style="text-align:right;">302</td> <td style="text-align:right;">△ 50</td> </tr> </tbody> </table>					平成30年度	平成29年度	増減	歳入歳出予算合計	21,964	19,820	2,144	財産区	上宮津財産区	14,149	13,476	673	由良財産区	392	792	△ 400	栗田財産区	527	1,276	△ 749	吉津財産区	5,914	3,129	2,785	世屋財産区	157	187	△ 30	養老財産区	573	658	△ 85	日ヶ谷財産区	252	302	△ 50
		平成30年度	平成29年度	増減																																					
	歳入歳出予算合計	21,964	19,820	2,144																																					
	財産区	上宮津財産区	14,149	13,476	673																																				
		由良財産区	392	792	△ 400																																				
		栗田財産区	527	1,276	△ 749																																				
		吉津財産区	5,914	3,129	2,785																																				
		世屋財産区	157	187	△ 30																																				
		養老財産区	573	658	△ 85																																				
日ヶ谷財産区		252	302	△ 50																																					
予算概要	<p>■予算の特徴 上宮津財産区において、国立研究開発法人森林研究・整備機構森林総合研究所（旧：緑資源機構）との分収造林事業並びに直営林造 林事業を実施し、森林資源の保全、水源かん養及び土砂流出の防備等に努める。 ・分収造林事業 5,037千円（間伐等） ・直営林造林事業 6,452千円（A=8.0ha 地拵え、補植ノキ）</p> <p>吉津財産区において、直営林造林事業を実施し、森林資源の保全、水源かん養及び土砂流出の防備等に努める。 ・直営林造林事業 5,340千円（A=3.9ha 間伐、作業道設置）</p>																																								
備 考	■特記事項																																								
担当部署	産業経済部 農山漁村振興課 産業基盤係	TEL	45-1627	特8																																					

会計名等	水道事業会計 予算概要						
設置目的	安心・安全な水を供給する。						
予 算	項 目		平成30年度	平成29年度		増減	
				水道事業	簡易水道事業		
	収入			535,710	376,317	153,832	5,561
	3条予算 (収益的収支)	主な内訳	給水収益	435,051	327,213	113,035	△ 5,197
			長期前受金戻入	69,506	37,851	-	31,655
			他会計補助金(一般会計繰入金)	22,479	0	26,981	△ 4,502
	支出			593,229	362,404	120,624	110,201
	主な内訳	減価償却費		267,617	147,327	-	120,290
		支払利息及び企業債取扱諸費		62,077	38,694	27,330	△ 3,947
	差引			△ 57,519	13,913	33,208	△ 104,640
	収入			236,459	110,838	93,242	32,379
	4条予算 (資本的収支)	主な内訳	企業債	192,900	110,100	54,800	28,000
			出資金(一般会計繰入金)	42,492	0	37,019	5,473
	支出			436,112	261,720	126,961	47,431
	主な内訳	拡張改良費		183,533	108,983	51,000	23,550
浄水場整備費			54,151	44,900	3,800	5,451	
元金償還金			182,883	91,197	71,536	20,150	
差引			△ 199,653	△ 150,882	△ 33,719	△ 15,052	
※平成29年度簡易水道事業の予算は、水道事業会計の項目に置き換えて記載している。							
予算概要	<p>■予算の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡易水道事業との経営統合の初年度となる予算 ・3条予算(収益的収支) 給水収益は、平成29年度実績に若干の落ち込みが見られ、また人口減少の傾向もあることから、今年度の収益を前年度1%減と見込んだ。また、経営統合に伴い、簡易水道事業分について減価償却費を計上することになり、減価償却費が120,290千円の増となることから、収支差引(不足額)は57,519千円となった。 ・4条予算(資本的収支) 平成30年度完了へ向けた石綿管布設替の実施(拡張改良費)や上宮津浄水場の大規模改修の工事着手(浄水場整備費)、元金償還金の増などにより、収入、支出ともに増額となり、収支差引額(不足額)は15,052千円増の199,653千円となった。 						
備 考	<p>石綿管布設替の計画的な実施(平成29年度末残延長1.27kmについて平成30年度に実施し、これをもって石綿管布設替は完了) 上宮津浄水場の大規模改修工事に着手(平成30年度～平成37年度(予定))</p>						
担当部署	建設部 上下水道課 管理係	TEL	45-1633	特9			